

日本の美と伝統が織りなすジュエリーメゾン「今与」
日本で最も権威あるジュエリーコンペティション
「JJA ジュエリーデザインアワード 2025」
グランプリ・内閣総理大臣賞を初受賞予定
ジャパングジュエリーフェア（JJF2025）会場にて
受賞予定作 kagayoi『Black & White』が初お披露目



株式会社 今与（本社：京都市中京区、代表取締役社長：今西信隆、以下 今与）が製造・販売する、京都発のハイエンドジュエリーブランド「kagayoi（かがよい）」の新作『Black & White』が、日本ジュエリー協会（JJA）主催「JJA ジュエリーデザインアワード 2025」において、グランプリ・内閣総理大臣賞を受賞する予定となりました。

今与は、これまでも同ジュエリーコンペティションにて、2021 年に準グランプリ・厚生労働大臣賞、2018 年に技術賞・厚生労働大臣賞を受賞するなど、その技術力と芸術性の両立が高く評価されてきましたが、今回初となるグランプリ・内閣総理大臣賞の獲得となりました。

2025 年 8 月 27 日（水）にジャパングジュエリーフェア（JJF2025）会場にて授賞式がおこなわれ、展示ブースでは実際に kagayoi『Black & White』をご覧ください。ジュエリーデザイナーやクラフマンはもちろん、ジュエリーに携わるすべての方必見です。ぜひ会場までお越しください。

グランプリ・内閣総理大臣賞 受賞予定作 kagayoi『Black & White』作品概要

本作は、京都・東福寺 龍吟庵庭園をモチーフに、繊細な曲線と立体的構造で表現したジュエリーです。“目に見えないものを観る”という、日本の美の本質が込められています。

雲間から姿を現す龍と、白砂と黒砂で表現した、龍吟庵庭園。宿るのは、目に見えないものを観るという日本の美の心。黒と白は、陰と陽、光と影、男と女、盾と矛、天と地。相反するもの、そしてその調和。カタチを構成する線（ライン）は、宇宙のリズムとつながる砂紋であり、線はやがて形を成し、形は意味を超え心に届き、纏えるカタチとなり完成しました。

美しさとは、見えないものを感じる心に生まれるもの。この小さな造形が、心の静けさと豊かな想像の余白をもたらしますように願いジュエリーをデザインいたしました。



左上から：kagayoi『Black & White』 イヤーカフ、バングル、リング

kagayoi デザイナー 沢村つか沙（株式会社 今与） コメント

今回の『Black & Whiteー見えないものを観る』は、日本的な美の思想に加えて、日常を取り巻く社会に対するメッセージが形となっています。

“目に見えないものを観る”ということ、心で感じ、それにより心の豊かさにより幸せを感じてもらう、ということは、私自身、また kagayoi の物作りを通して、職人や販売をはじめ、全てのスタッフが一貫して目標としてきたことです。

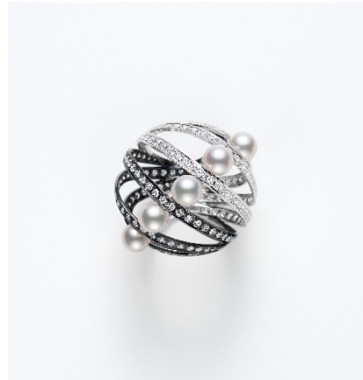
その kagayoi チームの提案する美の形を理解していただき、評価していただけたことは、とても嬉しく思います。また、この受賞が kagayoi を愛してくれるお客様に喜んでいただけることも大変光栄に思います。

kagayoi『Black & White』 バングル・リング・イヤークフセット

K18WG・黒色ルテニウムめっき / ダイヤモンド / あこや真珠



バングル



リング



イヤークフ

「JJA ジュエリーデザインアワード」について

一般社団法人日本ジュエリー協会（JJA）が主催する、1989年（平成元年）に創設された日本を代表するジュエリーデザインのコンペティション。独創性や美的完成度、技術力などを総合的に審査し、優れた作品を表彰している。グランプリ・内閣総理大臣賞、準グランプリ・経済産業大臣賞、準グランプリ・厚生労働大臣賞などの栄誉ある賞が設けられ、受賞作品は国内外の展示会やメディアで紹介されるなど、デザイナーのキャリア形成にもつながっている。

JJA ジュエリーデザインアワード <https://jja.ne.jp/event/awards/index.html>**「JJA ジュエリーデザインアワード 2025 授賞式」**

2025年8月27日（水）ジャパンジュエリーフェア（JJF2025）会場にて、JJA ジュエリーデザインアワード 2025 授賞式がおこなわれます。全国から寄せられた応募作の中から、厳正な審査を経て選ばれた栄光の受賞作品。日本のジュエリーデザインの未来を担うクリエイターたちが、歴史にその名を刻む舞台です。展示ブースでは グランプリ・内閣総理大臣賞 受賞予定作 kagayoi『Black & White』をはじめ、今年入賞した全23作品を展示します。業界の今とこれからを見届けるこの特別な場に、ぜひご参加ください。

ジャパンジュエリーフェア（JJF2025） <https://www.japanjewelleryfair.com>



k a g a y o i

「kagayoi (かがよい)」について

都として栄え続けたゆえに、当代随一の美や装いとその職人が集まり、発展してきた京の美意識。1861年(文久元年)より、京都から本物の輝きをお届けして160年。京の地で培われた感性、受け継がれてきた数々のこだわり、優れた技のすべてが美しく結実した「今与」のハイエンドジュエリー、それが「kagayoi (かがよい)」。「きらきらと光りかがやく」様を表す古語「かがよふ」から名付けました。

日本、京都ならではの伝統、文化と、職人達の優れた技術との融合。大人の女性の内に息づく「和の美意識」を呼び覚まし、装う時を華やかに、雅やかに輝かせます。

「kagayoi (かがよい)」ブランドサイト <https://kagayoi.jp/>



株式会社 今与について

1861年(文久元年)京都の五条堺町にて、初代 今西與兵衛(よへい)が簪(かんざし)・櫛(くし)等を取り扱う小間物屋として創業。その後、6代・160年にわたり、本物の装飾品で心を豊かにしたいという想いを貫き通し、現在では、宝飾品の製販一貫企業として、ハイエンドブランド「kagayoi」の他に、アドバンスドブランド「Hyacca(ヒヤッカ)」、アニバーサリーブランド「ICHAROI(イサロイ)」、ラボグロウンダイヤモンドジュエリーブランド「SHINCA(シンカ)」等を展開しています。

今与 公式ウェブサイト <https://imayo-boutique.jp/>

今与 公式オンラインショップ <https://imayo-boutique.jp/shop/>